

遠野文化フォーラム

東北民謡の父 武田忠一郎の贈り物

子守唄と 民謡

武田 忠一郎

令和元年 **8/10** (土) 13:00 開場
13:30 開演

遠野市民センター 大ホール

入場料: **2,000**円 (全席自由)

【プレイガイド】とびあ、みやもりホール、風の丘、遠野市民センター、各地区センター

第1部

- ◆ 佐々木喜善賞の表彰
- ◆ 遠野少年少女合唱隊「わらべ歌・子守唄」
- ◆ 対談

武田忠一郎と民謡、子守唄

長田 暁二 (音楽文化研究家)

西館 好子 (NPO法人日本子守唄協会理事長)



長田 暁二



西館 好子

第2部

- ◆ 公演
- ### 遠野～美しき我が故郷

出演 唄: **原田 直之**

特別ゲスト: 菊池信夫

三味線: 原田真木 原田直蜂 尺八: 米谷和修

鳴り物: 江島ちあき お囃子: 堀征子

原田 直之



問い合わせ先 (一財) 遠野市教育文化振興財団

〒028-0524 岩手県遠野市新町1-10 遠野市民センター内 TEL0198-62-6191 FAX0198-62-6195

主催: 遠野文化研究センター ●後援: 遠野文化友の会、NPO法人日本子守唄協会、遠野市芸術文化協会

主管: (一財) 遠野市教育文化振興財団



文化庁

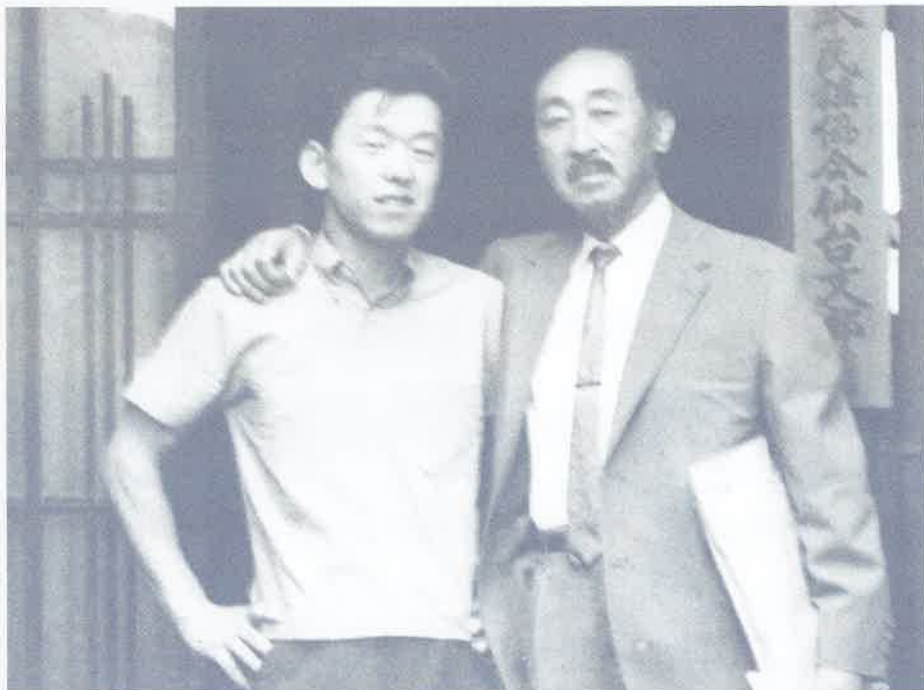
東北民謡の父 武田忠一郎の贈り物

子守唄と民謡

Profile

武田 忠一郎 (たけだ ちゅういちろう)

明治25 (1892) 年5月、遠野の士族の家に生まれ、父祖二代が教育者という厳格な家庭に育った。県立遠野中学校 (現遠野高等学校) に進み、明治43 (1910) 年に岩手師範学校 (現岩手大学教育学部) を卒業後、釜石高等小学校を振り出しに県下各地で教員生活を送るが、大正5 (1916) 年、少年時代から興味をもっていた民謡とわらべ唄の本格的な研究のために東洋音楽学校 (現東洋音楽大学) に通い、同7 (1918) 年に卒業。岩手に帰り、大槌女子職業学校をはじめ方々の女学校で教鞭をとるかたわら、東北各地を訪ねて採譜の仕事が続けた。採譜した曲は三千曲以上にものほり「東北民謡集」全六巻などにまとめた。昭和45 (1970) 年没。



原田直之と武田忠一郎

原田 直之 (はらだ なおゆき)

昭和17 (1942) 年、福島県生まれ。昭和36 (1961) 年3月に我妻桃也の内弟子となり、専属三味線として活動していた武田忠一郎の六女真木と出会いのちに結婚。昭和39 (1964) 年には、ポリドールより「長持唄」でレコードデビュー。以後、日本を代表する民謡歌手への道を歩み始める。昭和56 (1981) 年には「第2回松尾芸能賞」歌謡芸能部門で「歌謡芸能賞優秀賞」を受賞。現在は民謡活動のかたわら、ミュージカルにも挑戦するなど、ますます芸の幅をひろげ活躍中。

長田 暁二 (おさだ ぎょうじ) 音楽文化研究家

昭和5 (1930) 年、岡山県生まれ。駒沢大学英文学科卒業後、キングレコード入社。ポリドール学芸部長、徳間音楽工業 (株) 常務取締役を経て、明治音楽企画を設立、現在に至る。「日本の歌の歴史」の研究については権威者で、メディアの発達と歌の文化についての研究では第一人者的存在である。芸術祭賞をはじめとして多くの受賞歴があり、「日本の抒情歌大全集」ほか著書多数。平成27 (2015) 年第2回JASRAC音楽文化賞受賞。

西舘 好子 (にしだて よしこ) NPO法人 日本子守唄協会 理事長

東京・浅草生まれ。昭和57 (1982) 年劇団こまつ座主宰、演劇のプロデュースを手掛ける。昭和60 (1985) 年、第20回紀伊国屋演劇団体賞を受賞。平成7 (1995) 年スポーツニッポン文化大賞受賞。30年に及ぶ演劇活動、DV、子供の虐待、女性問題への活動などを経て、平成12 (2000) 年日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。